議 事 録

会議の名称	令和6年第8回本庄市農業委員会総会
開催日時	令和6年7月25日(木) 午後2時から 午後3時30分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室
出・欠席者	別紙のとおり
議事日程	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 議事録署名委員及び書記の指名 4 付議事件の上程、提案理由及び内容の説明、質疑並びに採決 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第36号議案 農地法第3条の規定による許可申請について (2) 第37号議案 農用地利用集積計画の決定について(通年) (3) 第38号議案 農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(通年) (4) 第39号議案 農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(期間) (5) 第40号議案 農地法第5条の規定による許可申請について (6) 報告第30号 農地法第3条の3の規定による届出について (7) 報告第31号 農地法第4条第1項第7号の規定による届出について (8) 報告第32号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出について (9) 報告第33号 農地法第6条の規定による農地所有適格法人の報告について (10) 報告第34号 農地法第18条第6項の規定による通知について (11) 報告第35号 認定電気通信事業者の行う中継施設等の設置に伴う事業計画について 5 事務局連絡事項 6 閉会
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年第8回本庄市農業委員会総会議事日程 2 令和6年第8回本庄市農業委員会総会議案 3 事務局連絡事項

その他特記事項	
主管課	農業委員会事務局

会議の経過	
発言者	発言内容
事務局長	<p>定刻となりましたので、ただいまより、令和6年第8回本庄市農業委員会総会を始めさせていただきます。</p> <p>それでは、議事日程に従い進行させていただきます。</p> <p>はじめに、議事日程1の開会を細野会長代理にお願いいたします。</p>
細野会長代理	<p>こんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。それでは、ただ今から令和6年第8回本庄市農業委員会総会を開会いたします。よろしくお願いいたします。</p>
事務局長	<p>次に、議事日程2、あいさつに移ります。田端会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
田端会長	<p>(田端会長、あいさつ)</p>
事務局長	<p>本日の会議でございますが、出席の農業委員数が本庄市農業委員会会議規則、以降「会議規則」と申し上げますが、会議規則第7条に規定する過半数に達しておりますので、会議は成立しております。</p> <p>それでは、以降の議事進行は、会議規則第6条第1項の規定により、田端会長にお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、議事日程3、議事録署名委員及び書記の指名を行います。議席順に議席14番倉野内委員、議席15番鈴木良美委員を議事録署名委員に指名します。また、事務局の高群局長補佐を書記に指名します。</p> <p>次に、議事日程4、付議事件の上程、提案理由及び内容の説明、質疑並びに採決に入ります。付議事件は、議案送付時に配付した議案5件及び報告6件です。</p> <p>はじめに、第36号議案「農地法第3条の規定による許可申請について」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第36号議案をご説明いたしますので、議案書1ページをお願いいたします。</p> <p>第36号議案、農地法第3条の規定による許可申請について、本議案は、農地法第3条第1項の規定により、別紙の許可申請に係る処分の議決を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>申請内容につきましては、2ページをお願いいたします。申請件数は、贈与及び売買による所有権移転2件となります。</p> <p>次に、農地の権利移動についての許可判断要件といたしまして、農地法第3条</p>

	<p>第2項の規定に基づく、全部効率利用要件、次に、農作業常時従事要件、及び地域との調和要件がございますが、農地の受け手がこれらすべての要件を満たしていないと許可できないこととなっております。</p> <p>引き続き、整理番号1をご説明いたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、滝瀬地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。贈与による所有権移転です。経営状況は、記載のとおりです。地区担当は、議席4番戸谷委員でございます。</p> <p>次に、整理番号2でございます。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、西五十子地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。売買による所有権移転です。経営状況は、記載のとおりです。地区担当は、議席9番反町委員でございます。</p> <p>整理番号1及び整理番号2の申請地位置図は、3ページ及び4ページまでとなります。全ての申請につきまして、受人の経営農地の現地調査及び書類等による審査を実施しましたところ、許可判断要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>上程議案の整理番号1及び整理番号2について、地区担当委員からの報告を求めます。はじめに、整理番号1について、議席4番戸谷委員に報告を求めます。</p>
戸谷委員	<p>整理番号1について、4番戸谷より報告させていただきます。</p> <p>7月22日午前11時頃、金井優推進委員と現地確認及び受人への聞き取りを行いました。</p> <p>申請地の概要につきましては、議案書3ページ3-1の地図をご覧ください。申請地は、立岩寺より北東約300メートルに位置しております。</p> <p>申請事由は贈与です。申請地は、カリフラワーを作付け予定とのこと。受人の年齢は63歳、本人の農業従事日数は260日です。</p> <p>農機具はトラクター1台、定植機1台、管理機3台、動力噴霧器1台を所有しており、経営力についての生産性は適当であると思われま。</p> <p>申請地及び受人経営農地の耕作状況は、すべての農地で保全管理がされており、いつでも作付けできる状況でした。周辺農地への支障の恐れもなく、何ら問題ないと思われま。以上、報告いたします。</p>
議長	<p>整理番号2について、議席9番反町委員の報告を求めます</p>
反町委員	<p>整理番号2について、9番反町より報告させていただきます。</p> <p>7月19日午後3時頃、高田推進委員と現地確認及び受人への聞き取りを行いました。</p> <p>申請地の概要につきましては、議案書4ページ3-2の地図をご覧ください。</p>

	<p>申請地は、不動寺より南東に約330メートルにあり、男堀川の堤防沿いの深谷市との市境の場所に位置しております。</p> <p>申請事由は売買です。申請地は、牧草を作付け予定とのことでした。</p> <p>受人の年齢は47歳、本人の農業従事日数は350日です。</p> <p>農機具はトラクター5台、軽トラック1台、ダンプ1台、ホイールローダ2台、フォークリフト1台を所有しており、経営力についての生産性は適当であると思われま。</p> <p>申請地及び受人経営農地の耕作状況は、すべての農地で保全管理がされており、いつでも作付けできる状況でした。周辺農地への支障の恐れはなく、何ら問題ないと思われま。以上、報告いたします。</p>
議長	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めま。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めま。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めま。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、第37号議案「農用地利用集積計画の決定について(通年)」を上程しま。上程議案のうち、はじめに、本庄市農業委員会会議規則第17条の規定により議事参与の制限に該当する、番号4番を除く案件について審議しま。事務局の説明を求めま。</p>
事務局長	<p>第37号議案をご説明いたしますので、議案書5ページをお願いいたします。</p> <p>第37号議案、農用地利用集積計画の決定について(通年)、本案は、農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律、以降「改正法」と申し上げますが、改正法附則第5条の規定に基づく農用地利用集積計画について、別紙のとおり計画することの決定に係る議決を求めるものでございませ。本日提出、会長。</p> <p>本計画は、改正法附則第5条の規定による、改正法の施行日の令和5年4月1日から起算して最長2年を経過する日の令和7年3月31日までは、従前の例により新たに農用地利用集積計画を定めることができるとした経過措置を適用し、本庄市が作成したものでございませ。</p> <p>議事参与の制限に該当する案件を除く計画内容については、番号4番を除く6ページから10ページまでをお願いいたします。申請件数は、12件です。田2筆及び畑24筆の面積合計28,930平方メートルの利用権設定でございませ。</p> <p>農用地利用集積計画は、改正法附則第5条第1項の規定により、本庄市の定め</p>

	<p>た基本構想に適合することが決定の要件となっております。本庄市の基本構想は令和5年9月30日に変更されましたが、利用権設定等促進事業については、令和7年3月31日まで従前の例により新たに農用地利用集積計画を定めることができる」と附則に規定されており、本計画はこの附則の規定が適用されるものでございます。</p> <p>本計画でございますが、農地すべてを効率的に耕作すること、農作業に常時従事すること、農業に対する意欲など、変更前の基本構想に記載する利用権の設定等を受ける者の備えるべき要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、本議案のうち番号4番を審議しますが、私、議席13番田端が議事参与の制限に該当しますので退席します。退席時の進行は、本庄市農業委員会会議規則第6条第2項の規定により細野会長代理にお願いします。</p>
細野会長代理	<p>(退席後)</p> <p>それでは、議席13番田端会長が、議事参与の制限に該当するため、会長代理である議席1番、私、細野が議長となり、議事を整理します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>議事参与の制限に該当する番号4番をご説明いたします。計画内容については、6ページ及び7ページをお願いいたします。申請件数は、1件です。畑11筆の面積合計9,069平方メートルの利用権設定でございます。</p> <p>本案の決定の要件でございますが、さきほどの議事参与の制限に該当する案件を除く案件と同様の要件を備えることが必要でございます。本計画の内容は、これらの要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
細野会長代理	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p>

	<p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。議席 1 3 番田端会長の復席を許可します。</p> <p>(復席)</p> <p>議席 1 3 番田端会長が復席いたしましたので、議長の職務を降ろさせていただきます。</p>
議長	<p>次に、第 3 8 号議案「農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(通年)」を上程します。上程議案のうち、はじめに、本庄市農業委員会会議規則第 1 7 条の規定により議事参与の制限に該当する、番号 1 番、番号 3 番及び番号 7 番から番号 1 1 番までを除く案件について審議します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第 3 8 号議案をご説明いたしますので、議案書 1 1 ページをお願いいたします。</p> <p>第 3 8 号議案、農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(通年)、本議案は、本庄市が農地中間管理機構へ提出する別紙農用地利用集積等促進計画(案)に対しまして、農地中間管理事業の推進に関する法律、以降「機構法」と申し上げますが、機構法第 1 8 条第 3 項の規定に基づき、別紙のとおり計画することについて意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>農用地利用集積等促進計画、以降「促進計画」と申し上げますが、この「促進計画」は、改正法の施行日の令和 5 年 4 月 1 日より、主に地権者と耕作者が相対で貸借をする「農用地利用集積計画」と、農地中間管理機構が地権者から借り受け耕作者に配分する「農用地利用配分計画」が廃止され、「促進計画」に一本化されたものでございます。</p> <p>今回の計画内容は、耕作者変更分のみでございます。そのうち議事参与の制限に該当する案件を除く計画内容でございしますが、1 2 ページ及び 1 3 ページをお願いいたします。番号 1 番、番号 3 番及び番号 7 番から番号 1 1 番までを除く、申請件数 9 件、田 4 筆、畑 5 筆の面積 1 1, 7 4 3 平方メートルでございします。設定する権利は、賃借権及び使用貸借権となっており、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>促進計画は、機構法第 1 8 条第 5 項の規定に適合することが決定の要件となっております。本計画の内容でございしますが、農地すべてを効率的に耕作すること、農作業に常時従事することなど、同項に規定する要件を全て満たしているものと判断しております。以上でございします。</p>
議長	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p>

	<p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、本議案のうち、議事参与の制限に該当する番号 1 番、番号 1 0 番及び 1 1 番を審議します。ついては、議席 1 8 番坂爪委員の退席を求めます。</p> <p>(退席後)</p> <p>それでは、事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>議事参与の制限に該当する番号 1 番、番号 1 0 番及び番号 1 1 番をご説明いたします。計画内容でございますが、1 2 ページ及び 1 3 ページをお願いいたします。申請件数は、3 件です。田 1 筆、畑 2 筆の面積 5, 8 4 1 平方メートルでございます。設定する権利は、賃借権となっており、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>本案の決定の要件でございますが、さきほどの議事参与の制限に該当する案件を除く案件と同様の要件を備えることが必要でございます。本計画の内容は、これらの要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。議席 1 8 番坂爪委員の復席を許可します。</p> <p>(復席)</p> <p>次に、本議案のうち議事参与の制限に該当する番号 3 番を審議します。ついては、議席 2 番内田委員の退席を求めます。</p> <p>(退席後)</p> <p>それでは、事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>議事参与の制限に該当する番号 3 番をご説明いたします。計画内容でございますが、1 2 ページをお願いいたします。申請件数は、1 件です。畑 1 筆の面積 9 2 2 平方メートルでございます。設定する権利は、賃借権となっており、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>本案の決定の要件でございますが、さきほどの議事参与の制限に該当する案件を除く案件と同様の要件を備えることが必要でございます。本計画の内容は、</p>

	これらの要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。
議長	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。議席 2 番内田委員の復席を許可します。</p> <p>(復席)</p> <p>次に、本議案のうち議事参与の制限に該当する番号 7 番から 9 番までを審議します。ついては、倉林推進委員の退席を求めます。</p> <p>(退席後)</p> <p>それでは、事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>議事参与の制限に該当する番号 7 番から番号 9 番までをご説明いたします。計画内容でございますが、12 ページをお願いいたします。申請件数は、3 件です。畑 3 筆の面積 4,058 平方メートルでございます。設定する権利は、賃借権となっており、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>本案の決定の要件でございますが、さきほどの議事参与の制限に該当する案件を除く案件と同様の要件を備えることが必要でございます。本計画の内容は、これらの要件を満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>本案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。倉林推進委員の復席を許可します。</p> <p>(復席)</p> <p>次に、第 39 号議案「農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)について(期間)」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第 39 号議案をご説明いたしますので、議案書 14 ページをお願いいたします。</p> <p>第 39 号議案農地中間管理事業に係る農用地利用集積等促進計画(案)につい</p>

	<p>て（期間）、本議案は、本庄市が農地中間管理機構へ提出する別紙農用地利用集積等促進計画（案）に対しまして、機構法第18条第3項の規定に基づき、別紙のとおり計画することについて意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>計画内容については、15ページをお願いいたします。申請件数は、9件です。麦作期間の借受でございまして、田4筆、畑5筆の面積14,257平方メートルでございます。設定する権利は、使用貸借権となっており、設定を受ける者は記載のとおりとなっております。</p> <p>促進計画は、機構法第18条第5項の規定に適合することが決定の要件となっております。本計画の内容でございますが、農地すべてを効率的に耕作すること、農作業に常時従事することなど、同項に規定する要件を全て満たしているものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>（なし）</p> <p>質疑なしと認めます。これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>（挙手総員）</p> <p>挙手総員と認め、本案は原案のとおり可決しました。</p> <p>次に、第40号議案「農地法第5条の規定による許可申請について」を上程します。事務局の説明を求めます。</p>
事務局長	<p>第40号議案をご説明いたしますので、議案書16ページをお願いいたします。</p> <p>第40号議案、農地法第5条の規定による許可申請について、本議案は、農地法第5条第3項の意見を付して、埼玉県知事に送付するため、別紙の許可申請について意見を求めるものでございます。本日提出、会長。</p> <p>申請内容については、17ページをお願いいたします。申請件数は、5件でしたが、整理番号5の許可申請書が取下げられましたので、本議案での審議は所有権移転2件及び使用貸借権2件の4件でございます。</p> <p>引き続き、整理番号1をご説明いたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、共栄地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。権利区分は、所有権移転です。申請事由は、自己用住宅用地です。用途地域は、指定なしです。都市計画法第34条第11号の指定区域です。地区担当は、議席10番鈴木委員でございます。</p> <p>申請地位置図は、18ページをお願いいたします。5-1について、農用地区</p>

域内農地及び甲種農地には該当せず、農地の集団性が10ヘクタール未満であることから第2種農地と判断いたしました。

第2種農地の転用許可の立地基準である、申請地に替えて周辺の他の土地では、申請事業の目的を達成することができないと認められ、また、一般基準の不許可相当に該当する項目も申請書類を審査する限りにおいてないことから、本申請は許可相当であるものと判断しております。

次に、整理番号2でございます。17ページをお願いいたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、滝瀬地内の畑2筆、面積は記載のとおりです。権利区分は、使用貸借権です。申請事由は、農地改良に伴う一時転用です。用途地域は、指定なしです。地区担当は、議席4番戸谷委員でございます。

本申請は、申請地が周囲を土手と道路に囲まれ雨水がたまって利用に不便な状態となっており、この状況を改善するために、申請地に耕作土を客土し改善を図ることを目的として、申請地所有者である渡人が農地改良を受人に依頼するものでございます。

農地改良の合計面積は、2筆2,446平方メートルで、埼玉県「農地改良等の取扱いに関する要綱」においては、農地改良等の面積が1,000平方メートル以上である場合、許可申請を行うこととされており、本案件は当該事項に該当するものでございます。

工事計画でございますが、一時転用期間は許可後1か月です。埋め立てする土の搬出元は伊勢崎市境、土質は良質土で土量は500立方メートルです。被害防除策として、隣地境界に素掘り側溝を設置し、近隣の農地に被害を及ぼさないよう十分な責任をもち管理するとのことでございます。工事完了後の利用計画は、トマト、ブロッコリーを作付けし、耕作は所有者である渡人と子、孫が行うとのことです。

申請地位置図は、19ページをお願いいたします。5-2については、土の搬入等に伴い耕作不能な状態が一定期間継続することから、一時転用の許可対象となるものでございます。提出された工事計画書の内容が埼玉県「農地改良等の取扱いに関する要綱」に適した計画と認められること、また、一般基準の不許可相当に該当する項目等におきましても、申請書類を審査する限りにおいてないものと判断しております。

次に、整理番号3でございます。17ページをお願いいたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、堀田地内の畑4筆、面積は記載のとおりです。権利区分は、所有権移転です。申請事由は、自己用住宅用地です。用途地域は、指定なしです。都市計画法第34条第11号の指定区域です。地区担当は、議席4番戸谷委員でございます。

	<p>申請地位置図は、20ページをお願いいたします。5-3については、農用地区域から除かれているものの、農地の集団性が10ヘクタール以上の集団の農地であることから、第1種農地と判断いたしました。</p> <p>第1種農地の転用は、原則として不許可相当ではありますが、申請事由が自己用住宅用地であるため、第1種農地の不許可の例外として、農地法施行規則第33条第4号に規定する「住宅、その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの。」に該当し、許可相当になるものと判断しております。また、一般基準の不許可相当に該当する項目は、申請書類を審査する限りにおいてないものと判断しております。</p> <p>次に、整理番号4でございます。17ページをお願いいたします。申請人の住所氏名は、記載のとおりです。申請地は、児玉町金屋地内の畑1筆、面積は記載のとおりです。権利区分は、使用貸借権です。申請事由は、自己用住宅用地です。用途地域は、第1種中高層住居専用地域です。地区担当は、議席13番田端会長でございます。</p> <p>申請地位置図は、21ページをお願いいたします。5-4については、用途地域内の農地であることから、第3種農地と判断いたしました。</p> <p>第3種農地の転用は、原則、許可相当であることから、立地基準を満たしており、また、一般基準の不許可相当に該当する項目も申請書類を審査する限りにおいてないことから、本申請は許可相当であるものと判断しております。以上でございます。</p>
議長	<p>上程議案の整理番号1から整理番号4までについて、地区担当委員からの報告を求めます。はじめに、整理番号1について、議席10番鈴木誠次委員の報告を求めます。</p>
鈴木誠次委員	<p>整理番号1について、10番鈴木より報告させていただきます。</p> <p>7月19日午前9時頃、高月推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書18ページ5-1の地図をご覧ください。</p> <p>申請地は共栄自治会館から南西約80メートルに位置しています。申請目的は自己用住宅用地としての所有権移転です。</p> <p>申請人は市外の借家で生活しています。将来の事を考え自己用住宅の建築を検討することとなりました。通勤距離と新幹線、高速道路へのアクセスを考慮し適地であると考え申請に至った、とのことでした。</p> <p>今回、申請地と一体利用する北側の宅地から東側の道路までの排水管を敷設するための敷地としての転用となります。</p> <p>以上のことから、転用目的及び必要性は妥当であると思われまます。農地を分断</p>

	<p>し集団性に支障が生じないこと、農道や水路にも支障を及ぼす恐れもないことから、転用に当たっては特に問題ないかと思われます。以上、ご報告いたします。</p>
議長	<p>整理番号2及び整理番号3について、議席4番戸谷委員の報告を求めます</p>
戸谷委員	<p>4番戸谷が報告させていただきます。7月22日午前10時頃、金井優推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書19ページ5-2の地図をご覧ください。</p> <p>申請地は深谷市との市境付近、備前渠川にかかる喜七八橋から北東約70メートルに位置しています。恐れ入ります、議案書17ページにお戻りください。</p> <p>申請目的は、農地改良のための一時転用となっております。貸渡人である地権者は、孫が申請地を借り受けて耕作するにあたり、申請地が土手と道路に囲まれた土地で雨水が溜まってしまい利用に不便な状態となっていることから、申請地に耕作土を客土し利用状況の改善をしたいとのことで今回の申請に至りました。</p> <p>なお、申請地では、ハウスを建設しトマトを作付けし、残地部分でブロッコリーを作付けする予定です。また、搬入する土は地権者、耕作者ともに確認しているとのことです。</p> <p>以上の事から、転用目的及び必要性は妥当であり、周辺の農道や水路にも支障を及ぼす恐れもなく、残土処理の可能性もないことから、転用に当たっては特に問題ないかと思われます。以上、ご報告します。</p> <p>引き続き、5-3について、ご報告させていただきます。</p> <p>7月22日午前10時30分頃、金井優推進委員と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書20ページ5-3の地図をご覧ください。</p> <p>申請地は本庄妻沼線堀田交差点から南東約80メートルに位置しております。申請目的は自己用住宅用地としての所有権移転となっております。申請人は現在、市内の借家にて夫婦で生活しています。</p> <p>将来の事を考え生活の基盤となる自己用住宅の建築を実家のある堀田付近で検討することとなり、各地の物件を探していたところ、今回の申請地での住宅建築に至ったとのことです。</p> <p>以上のことから、転用目的及び必要性は妥当であると思われます。農地を分断し集団性に支障が生じないこと、農道や水路にも支障を及ぼす恐れもないことから、転用に当たっては特に問題ないかと思われます。以上、ご報告いたします。</p>
議長	<p>整理番号4について、私が議事進行のため、私に代わり同地区担当の倉林推進委員からの報告を求めます。</p>

<p>倉林推進委員</p>	<p>田端会長に代わりまして、倉林が報告させていただきます。7月20日午後4時頃、田端会長と現地確認を行いました。申請地の概要については議案書21ページ5-4の地図をご覧ください。</p> <p>申請地は、国道462号線金屋保育所前交差点から南東へ約350メートルに位置しております。</p> <p>申請目的は自己用住宅用地としての使用貸借権設定でございます。申請人は申請地付近の貸家にて家族4人で生活しています。</p> <p>家族が増え、貸家住宅が手狭になったこと、妻の実家の隣で将来親の面倒を見ることも容易であるため、今回の申請に至ったとのことです。</p> <p>申請地は用途区域内であり、宅地化が進んでいることから、周辺農地、農道、水路などに支障を及ぼす恐れもなく、転用に当たっては特に問題ないと思われまます。以上、ご報告いたします。</p>
<p>議長</p>	<p>本議案について、質疑のある委員から、順次発言を求めます。質疑ございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>これより採決に入ります。本議案について、原案のとおり決することに、賛成の委員の挙手を求めます。</p> <p>(挙手総員)</p> <p>挙手総員と認め、本議案は原案のとおり可決しました。</p> <p>以上で、議案審議を終了します。続きまして、報告があります。事務局より説明を願います。</p>
<p>事務局長</p>	<p>それでは、報告でございます。はじめに、報告第30号をご説明いたしますので、議案書23ページをお願いいたします。</p> <p>報告第30号、農地法第3条の3の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。</p> <p>届出内容については、24ページをお願いいたします。専決処分件数は、7件です。相続等により農地を取得した場合は、遅滞なく農業委員会へ届け出なければならないという規定による届出でございます。</p> <p>続きまして、報告第31号をご説明いたしますので、議案書25ページをお願いいたします。報告第31号、農地法第4条第1項第7号の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。</p> <p>届出内容については、26ページをお願いいたします。専決処分件数は、1件です。市街化区域内にある農地を農地以外のものにする場合は、あらかじめ農業委員会へ届け出ること埼玉県知事の許可を必要としないという規定による届出でございます。</p>

続きまして、報告第32号をご説明いたしますので、議案書27ページをお願いいたします。報告第32号、農地法第5条第1項第6号の規定による届出について、専決処分したのでご報告いたします。

届出内容については、28ページをお願いいたします。専決処分件数は、5件です。市街化区域内にある農地を農地以外のものにして、所有権の移転等をする場合は、あらかじめ農業委員会に届け出ることで埼玉県知事の許可を必要としないという規定による届出でございます。

続きまして、報告第33号をご説明いたしますので、議案書29ページをお願いいたします。報告第33号、農地法第6条の規定による農地所有適格法人の報告について、農地法第6条第1項の規定により、別紙のとおり提出された報告書を受理したのでご報告いたします。

受理件数は、3件です。報告書は30ページから35ページまでのとおりとなっております。農地所有適格法人とは、耕作目的での農地の所有権等の権利の取得が認められている農地法上の法人でございます。農地所有適格法人となるための要件は、「法人形態要件」「構成員要件」「事業要件」「役員要件」となっております。これらの要件は、設立時のみでなく、設立後も満たされていることが必要となります。毎事業年度の終了後、3ヶ月以内に事業の状況等を農業委員会へ報告することが義務付けられているものでございます。

続きまして、報告第34号をご説明いたしますので、議案書36ページをお願いいたします。

報告第34号、農地法第18条第6項の規定による通知について、別紙農地の賃貸借契約合意解約通知書を受理しましたのでご報告いたします。

通知内容については、37ページ及び38ページをお願いいたします。受理件数は、7件です。農地の賃貸借について、合意による解約の通知が農地法第18条第1項ただし書の規定により、同項の許可を要しないで行われた場合には、これらの行為をした者は、農業委員会にその旨を通知しなければならないという規定による通知でございます。

続きまして、報告第35号をご説明いたしますので、議案書39ページをお願いいたします。

報告第35号、認定電気通信事業者の行う中継施設等の設置に伴う事業計画について、事業計画書を受理しましたので別紙のとおりご報告いたします。

事業計画につきましては、40ページをお願いいたします。受理件数は、1件です。農地法施行規則第53条第14号の規定により、認定電気通信事業者の行う中継施設等の設置に係る農地転用の許可は要しないものですが、農業上の土地利用との調整を必要とする場合があるため、事前に事業計画書の提出を求めるも

	<p>のでございます。以上でございます。</p>
議長	<p>以上で報告を終了します。これをもちまして、本日の議案審議及び報告はすべて終了いたしましたので、議長の任を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
事務局長	<p>次に、議事日程5、事務局連絡事項でございます。</p> <p>(事務局長説明)</p> <p>以上をもちまして、令和6年第8回本庄市農業委員会総会を閉会いたします。大変、お疲れさまでございました。</p>

令和6年第8回本庄市農業委員会総会出・欠席者名簿

開催日	令和6年7月25日(木)
開催場所	本庄市役所 大会議室
開会時刻	午後2時
閉会時刻	午後3時30分
会長	田端 講一
会長代理	細野 俊文

議席番号	農業委員氏名	出欠状況	議事録署名人	地区	推進員氏名	出欠状況
1	細野 俊文	出席		藤田	高橋 勝	出席
2	内田 新一	出席			金井 優	出席
3	金井 清子	出席		仁手	海澤 房男	出席
4	戸谷 忠司	出席			坂上 公男	出席
5	中野 和夫	出席		旭	戸塚 毅	出席
6	金子 順治	出席			久保 国男	出席
7	茂木 良明	出席		北泉	井上 栄二	出席
8	塩原 圭一郎	出席			高田 裕之	出席
9	反町 辰夫	出席			高月 政男	出席
10	鈴木 誠次	出席		児玉	田島 勇扇	出席
11	宮部 豊徳	欠席			武政 恒雄	出席
12	永尾 路子	出席		金屋	倉林 永	出席
13	田端 講一	出席				
14	倉野内 浩	出席		秋平	高山 将之	出席
15	鈴木 良美	出席			福田 光男	出席
16	清水 辰雄	出席			根岸 正一	出席
17	木村 文子	出席		本泉	秋山 守	出席
18	坂爪 裕	出席			中里 光夫	出席
19	出牛 康	出席		共和	新井 伸幸	出席
本庄	吉岡 昭	出席			新井 幸男	出席
藤田	福島 正紹	出席			小賀野 昇	出席

説明員

事務局長	小沢 智明
局長補佐兼農地調整係長	高群 邦人
局長補佐兼総務係長	飯川 佳紘
農地調整係主査	福島 幸恵
農地調整係主事	江森 憲太
総務係主任	大和 亜寿未
支所環境産業課産業係主査	今井 勉

書記

局長補佐兼農地調整係長 高群 邦人